

研究計画書

研究計画書の提出日 2024年 4月 22日

研究者氏名、研究者の所属部署、共同研究者氏名、共同研究者の所属部署 4階病棟 山下静里花
研究テーマ 日常の看護で生じる負の感情への考察
研究の背景・意義（先行研究及び関連文献の検討を含めて記述する） 頻回なナースコールのある患者に対してどのような対応をするのが良いか悩んだことがある。コールのあるたびに対応しニードに答えようとするが、またすぐに同一の内容でナースコールがあり、「またか」「〇〇さんの担当になると大変だな」という感情を抱いてしまう。伊藤は、ナースコールが頻回な患者との関わりに関し、「またか」という思いから患者の訴えを十分に傾聴せず、患者にとって納得のいくケアが行われなかったことが頻回のナースコールに繋がっていたと考察している ⁽¹⁾ 。長谷川、小林はナースコールが頻回な患者との関わりを肯定的に捉えている看護師は頻回なコールはその人の性格によるものではなく病気によるものと捉え、行動の原因を外部に帰属させることでその行為の責めを患者に完全に負わせないように感情コントロールをしていたと分析している ⁽²⁾ 。研究者も頻回なナースコールに対応していると、毎回対応しているのにどうしてコールが収まらないのだろうと苛立ちや戸惑いを覚えるときがある。戸惑いや苛立ちの感情が募ると患者への対応も単調になり、患者の訴えの真意を深く考察できていないように感じる。 研究者は日常の業務の中で頻回なナースコール以外でも戸惑いや苛立ちを感じてしまう場面がある。茂木は否定的感情を抑えて患者と接することは、看護師の精神的健康面の問題だけでなく、その状況に対する適切な判断を妨害する可能性があるとして述べている ⁽³⁾ 。研究者は看護師が患者に対し戸惑いや苛立ちの感情を募らせることで患者の訴えの真意を捉え冷静な関わりをすることが阻害されていると考える。戸惑いやいらだちを感じることで患者への対応が雑になり、インシデントが発生し患者へ不利益を与えることも考えられる。そこで研究者はなぜ自分は日常の看護の中で戸惑いや苛立ちの感情を抱くのか知りたいと思った。自身が日々の業務の中で感じる戸惑いや苛立ちなど看護の質に影響を与える感情を負の感情と定義し、なぜ自分が負の感情を抱いてしまうのかを振り返り、それらの感情に適切に対処することに役立てたいと思う。
研究の目的 日常の看護の中でどうして負の感情を抱いてしまうのか分析し、それらの感情に適切に対処することに役立てる。
研究方法 用語の定義 負の感情：戸惑いやいらだちなど看護の質に悪い影響を及ぼすと考えられる感情 1) 研究対象者 研究者自身

<p>2) 研究期間 倫理委員会の承認後から 2024 年 9 月末まで</p> <p>3) データの収集方法・内容・手順 (調査用質問紙・インタビューガイド等を添付する) 研究者自身の経験を振り返り、尺度を用いて分析する。</p> <p>4) データの分析方法</p> <p>①日常の業務の中で研究者自身が負の感情を抱く場面を書き出す。</p> <p>②自己成長エゴグラム(SGE)を用いて研究者自身の行動パターンや習慣を明らかにする。</p> <p>③対処行動エゴグラムを用いて研究者自身のストレス対処行動を明らかにする。</p> <p>④看護実践の卓越性自己評価尺度(病棟看護師用)を用いて現状の自己の看護実践の質と課題を明らかにする。</p> <p>⑤職業経験評価尺度(臨床看護師用)を用いて研究者自身の看護への向かい方の傾向を明らかにする。</p> <p>①～⑤から研究者自身の傾向を分析しどんな場面で負の感情を抱きやすいのか、負の感情に対しどんな対処行動をとっているか明らかにすることで研究者自身の感情コントロールについての現状と改善点を考察していく。</p>
<p>倫理的配慮</p> <p>負の感情を抱く場面を書き出す際に個人が特定されないように匿名化する。</p> <p>倫理委員会の承認を得て研究を行う。</p> <p>今回の研究にあたり著書看護実践・教育のための測定用具ファイルについては使用の許諾が必要なため、研究への使用許諾を現在取得中。エゴグラム実践マニュアルについては〇〇。</p>
<p>同意書の手続き</p> <p>不要</p>
<p>結果の公表予定</p> <p>第 15 回せいい看護学会にて発表予定</p>
<p>引用・参考文献</p> <p>(1)伊藤菜々 同一内容によるナースコールが頻回な患者との関わり ～術後に ADL が低下した患者への看護を振り返る～ 川崎市立川崎病院看護部事例研究集録 24th (2022) p 119</p> <p>(2)長谷川幹子, 小林道太郎 ナースコールが頻回な ALS 患者に関わる看護師の経験: 解釈学的現象学的記述 日本看護科学会誌 42 巻 1 号(2022) p620</p> <p>(3)茂木英美子 患者との関わりにおいて否定的感情が生じた看護師の思考 日本保健医療行動科学会雑誌 28(1) (2013) p51</p> <p>(4)舟島なをみ 看護実践・教育のための測定用具ファイル 開発過程から活用の実際まで第 2 版</p> <p>(5)芦原睦 エゴグラム実践マニュアル 自己成長エゴグラム (SGE)と対処行動エゴグラム (CB-E)</p>